

【桑折西山城を守る会】 歴史×観光パンフレット作成

観光

パンフレット

実施目的

本事業は、令和3年に「全国山城サミット桑折大会」を開催したことにより、全国への認知度が高まり、観光客の入込客数が前年比で増加傾向に転じた。さらに、東北中央道自動車道の全線開通により、東西南北からのアクセス、利便性が増したことに伴い、パンフレット作成を行うものである。

実施内容

歴史と観光を盛り込んだパンフレット作成。
(発行部数)
2,000部

実施主体

<主たる実施団体>
桑折西山城を守る会
<協力>
桑折町、桑折宿まちなか街道事務局

パンフレットの内容



【三陸グルメマンガプロジェクト実行委員会】 マンガを活用した三陸沿岸道路沿線の飲食店PR事業

観光・産業

ガイドブック

実施目的

本事業は、新型コロナウイルス感染症の影響で厳しい経営状況となっている飲食業、宿泊業などの観光業の支援のため、「食・ご当地グルメ」をテーマとして飲食店等を掲載したガイドブックを作成し、三陸沿岸道路の利活用促進と地域飲食店の誘客・活性化を図ることを目的としている。

実施内容

「食・肉料理」をテーマとして飲食店等を掲載したガイドブック作成。

実施主体

<主たる実施団体>
三陸グルメマンガプロジェクト実行委員会
(八戸、久慈、宮古、釜石、大船渡商工会議所、岩手県東北広域振興局、沿岸広域振興局)

ガイドブックの内容 (抜粋)



【三陸復興国立公園協会】 三陸復興国立公園観光PRブース出展事業

観光・産業

情報発信

実施目的

本事業は、東日本大震災で被災した会員団体間の広域的な連携を図り、絆を深めながら、地域経済の活性化を図ることを目的として実施する。

そこで、三陸沿岸道路の全線開通によって繋がる青森県、岩手県、宮城県からの個人旅行者を誘致し、マイクロツーリズムを推進するために観光PR活動を行うものである。

実施内容

三陸復興国立公園協会観光PRブースを八戸市、盛岡市、仙台市で出展。

実施主体

<主たる実施団体>
三陸復興国立公園協会(事務局:宮古市)
<協力>(会員19団体)
八戸市、階上町、久慈市、野田村、普代村、田野畑村、岩泉町、宮古市、山田町、大槌町、釜石市、大船渡市、陸前高田市、気仙沼市、南三陸町、女川町、石巻市、三陸鉄道(株)、岩手県北自動車(株)

活動の様子



配布物



道・絆プロジェクト支援金を活用し、三陸復興国立公園内市町村の景勝及び道・絆プロジェクトロゴマーク入りのビニール袋を作成した。
また、イベントチラシの作成及び抽選会に係るチラシを作成し、会場内での配布、掲示を行いイベント誘客を図った。

【北三陸「あまちゃん」観光推進協議会】 北三陸の食材を活用した商品開発・ブランディング事業

観光・産業

情報発信・商品開発

実施目的

本事業は、「道の駅いわて北三陸」を拠点とし、三陸沿岸道路沿線の自治体が連携し、「食」に注目した商品開発を行うことで、地域食材のPRとともに、観光誘客に寄与することを目的とする。

実施内容

1. 東京都港区白金台イベント実施の「MuSuBu」
北三陸地域(久慈市、洋野町、野田村、普代村、田野畑村)の特産品等の販売、地域の食材を使ったメニュー開発と提供。体験型イベントの開催。YouTubeでの配信を行い、北三陸地域の食材等のPRを実施。

2. 商品開発をブランディング

北三陸の食材を使ったメニュー4品を開発。上記1のイベントで開発したメニューを提供し、アンケートを実施。

3. 商品販売

上記2で開発した「北三陸パフェ」を、アンケートなどをもとに改良し、2023年4月に開業した「道の駅いわて北三陸」内の店舗にて常設メニューとして販売。

実施主体

<主たる実施団体>
北三陸「あまちゃん」観光推進協議会(32団体加盟)
構成団体:久慈市、洋野町、野田村、普代村、田野畑村、岩手県、各市町村商工会、各市町村観光協会、久慈広域観光協議会、久慈商店街連合会、旅館ホテル生活衛生同業組合、三陸鉄道、交通事業者等
各自治体農林水産業従事者、関係者、飲食店等

開発メニューと展開の様子

北三陸ポップアップショールーム「じゃじゃっと北三陸をめぐろう!」



イベントの様子

北三陸カフェ



北三陸ミルクぷりん



北三陸じゃじゃっとセット
(オーバーライス/ブイヤベース)